

様式第4のり（第4、第5条関係）

（表）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		m ²						
給油空地		間口		奥行		m		
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積		
		階		m ²		m ²		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部の給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			m ²	m ²				
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途（ ））・無（有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m ））・無						
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）			
	第1号	m ²						
	第1号の2	m ²			m ²			
	第2号	m ²			m ²			
	第3号	m ²			m ²			
	第4号	m ²						
	第5号	m ²						
	計	m ²			m ²			
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m		
		はめごろし戸の有無		有（網入りガラス・その他（ ））・無				

(裏)

固定給油設備等	項目	形 式	数	道路境界線	敷地境界線
	設備			からの間隔	からの間隔
	固定給油設備			m	m
固定注油設備			m	m	
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び (ホース機器・給油ホース車 (台))・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他					
火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他 ()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他 ()			
タ ン ク 設 備		専用タンク		可燃性蒸気 回収設備	有・無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者		電 話			
住 所 氏 名					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。